



令和6年度 いわき市立渡辺小学校 学校経営・運営ビジョン

- 〈いわき市のめざす子ども像〉
- 自分の夢や進路実現を目指す子ども
 - 学びを大切にしている子ども
 - あいさつのできる子ども
 - 思いやりの心をもつ子ども
 - 生命を大切にしている子ども
 - 健康でたくましい子ども

- 〈めざす学校像〉
- 明るい笑顔とあいさつの声があふれる学校
 - 確かな学力を身につけた子がいっぱいいる学校
 - 強い心と体をもった子がいっぱいいる学校

- 〈めざす教師像〉
- 心身ともに健康で明るい教師
 - 一人一人の児童を大切に、児童と共に行動し、率先垂範できる教師
 - 実践を重視し、自己研鑽の努力を怠らない教師
 - 保護者や地域の期待と信頼に応えられる教師

教育目標

◎ 豊かな自然と伝統文化、温かな人のつながりの中で、ふる里いわき市を愛し、21世紀を生き抜く力を育み、創造性あふれる文化をつくる、知徳体の調和のとれた主体性のある児童を育成する。

- ◇ 進んで学習する子ども
- ◇ 思いやりのある子ども
- ◇ 進んで運動する子ども

- 〈児童・地域の実態〉
- 素直で、諸活動に誠実に取り組む。
 - 自分の意見や考えを分かりやすく伝えることが苦手である。
 - 自ら課題を見つけ、高い目標に向かって粘り強く取り組む姿勢に欠ける。
 - 自然環境に恵まれ様々な体験活動ができる。
 - 人材活用の面で恵まれている。
 - 学校に協力的な地域である。
- 〈保護者の願い〉
- 思いやりのある子どもに育ててほしい。
 - 素直に自分の考えをはっきり言える子どもに育ててほしい。
 - 何事にもあきらめず、様々なことに挑戦する子どもに育ててほしい。

進んで 学習する子ども

思いやりのある子ども

進んで運動する子ども

【本年度の重点目標】

【思考を伴った表現力(伝え合い)】
自分の考えをわかりやすく伝えたり、友達の意見を聞いて自分の考えと比べたりすることができる子ども

【自己肯定感(認め合う)】
自他のよさを認め、互いに協力し合うことができる子ども
チャレンジ、ねばり強さ

【生活・運動習慣(高め合う)】
基本的な生活習慣を身につけ、めあてをもって元気に運動することができる子ども

【本年度の実践事項】

- 教材や課題との出会わせ方を工夫し、既習事項を生かして、児童一人一人が自分の考えをもつことができる授業を行います。
- 語彙力を高め、相手に伝わるように話す力を向上させるよう話し合い活動を工夫します。
- 話し合いの仕方が身につくよう、話し合いの型(話し方・聞き方)やポイントを提示します。
- ICT機器を活用し、意見交流を活性化します。

- 授業や特別活動など、学校生活の中で、自分のよさや友達のよさに気づかせる場面を設定します。
- 授業や特別活動、異年齢集団活動などで、自分の役割を自覚し、互いに協力し合えるようにします。
- 様々な体験・交流活動の充実を図り、達成感を味わえるようにします。

- 体育科の授業や朝のスポーツタイム、業間活動にめあてをもって参加し、体力や運動能力の向上を目指します。
- 家庭と協力し、健康・安全に過ごすことができるようにします。(う歯・視力低下・肥満防止、メディアの適切な使用、早寝・早起き・朝ごはん)
- 自分から進んで元気な声であいさつをします。

保護者・地域と協働による教育活動

- 家庭では
- ① 「早寝・早起き・朝ご飯」を実行します。
 - ② 「あいさつや気持ちのよい言葉遣い」をさせます、親も実践します。
 - ③ 学校(教師)と家庭(親)とが「相談し合い協力して」子どもを育てます。
 - ④ 社会体験や家庭学習を大切に、協力して学力向上に励ませます。

- 地域では
- ① 地域が協力し、学校と連携して子どもたちを育てていきます。
 - ② 地域のよさを教え、子どもたちを地域ぐるみでしつけていきます。
 - ③ いわき市や「わたなべ」に愛着と誇りを持つ子どもを育てます。
 - ④ 「わたなべ」が、あいさつとふれあいのある地域にしています。